



平成 19 年 3 月 1 日

各 位

会 社 名 株式会社 イ チ ヤ
代表者名 代表取締役社長 山本 真嗣
(ジャスダック コード 9 9 6 8)
問合せ先 取締役管理部長 橋田宗人
(TEL. 0 8 8 - 8 2 3 - 2 6 3 8)

特別損益の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社平成19年7月期中間期の決算において特別損益（投資有価証券評価損等）を計上する見通しになりましたので、その概要とともに平成18年9月25日付発表いたしました平成19年7月期（平成18年8月1日～平成19年7月31日）の中間期及び通期の個別の業績予想を、下記のとおり修正いたします。

記

1. 特別損益の発生及びその内容

(1) 特別損失の内容

当社は、平成19年7月期中間期に当社が保有する一部有価証券の株価が下落してきたことから投資有価証券評価損を67百万円、関係会社の資産状況の悪化に伴う関係会社株式評価損13百万円、債権の回収可能性の悪化に伴い貸倒引当金36百万円を繰入、その他にも新株発行費10百万円、固定資産売却損9百万円をそれぞれ計上する予定をしております。

(2) 特別利益の内容

当社は平成19年7月期中間期に、債務免除益等として12百万円を特別利益として処理する予定をしております。

(3) 業績に与える影響

上記の結果、業績に与える影響額は、特別利益で12百万円、特別損失で総額136百万円となる見込であります。

2. 平成19年7月期 個別業績予想の修正

(1) 中間期（平成18年8月1日～平成19年1月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前回予想 (A)	500	△320	△340
今回修正 (B)	359	△360	△490
増減額 (B－A)	△141	△40	△150
増減率	△28.2%	－	－

(2) 通期（平成 18 年 8 月 1 日～平成 19 年 7 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	1,200	△550	△600
今回修正（B）	850	△600	△750
増減額（B－A）	△350	△50	△150
増減率	△29.2%	－	－

(3) 修正理由

当初計画しておりました当社の不動産事業の宅地販売が計画より遅延しており、上期の売上見込が当初計画より約 1 億円下回り下期以降となり、下期で見込んでいた売上見込の内、約 2.6 億円は翌期以降になる見込に加え、衣料事業において新規業態のブライダル&フォーマルに変更した店舗へのお客様が、予想より著しく男性が少なくほとんどが女性客であり、ブライダルターゲット層への長期間の営業活動が必要なこと、ブライダル業界独自の慣例、認知度不足のため売上が大きく落とし、衣料事業全体で売上高を約 25% を落としております。なお、飲食事業につきましては概ね計画通りの見込となっております。また、利益につきましては上記 1 の特別損失の発生その他、投資事業の収益が悪化したことにより中間期及び通期の業績予想を修正いたします。

(4) ご参考：前期の実績（平成 17 年 8 月 1 日～平成 18 年 7 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
中間期（H17/8～H18/1）	1,031	238	△504
通 期（H17/8～H18/7）	1,407	33	△1,245

3. 平成 19 年 7 月期 連結業績予想の修正

連結の中間期及び通期の業績見通しにつきましては、現在算定中でありますので確定次第開示いたします。

以 上